

留学体験記

本学では、2年生以上の学生を対象に、海外の大学または研修機関での語学研修に対して、旅費や研修費用等を補助する海外語学研修補助事業を実施しています。毎年、学内公募で選考された学生が、夏季休業期間中または学年末休業期間中の1カ月程度、この制度を利用してさまざまな国へ留学しています。

多くの出会いに感謝

情報科学部システム工学科3年 石井 友梨

私は3週間、海外研修でオーストラリアのブリスベンに行きました。学校の授業は、内容がとても充実していました。クラスは少人数で構成されているため、講師は生徒の質問に丁寧に答えてくれました。また、他の国の生徒と隣に座るように指示されていたため、リスニング、スピーキング能力をつけるためにはふさわしい授業でした。授業の中で近くの席の人と英語で相談しながら問題を解くことがあり、それがきっかけで多くの友達を作ることができました。

授業の後は、図書館で勉強したり、友達と街へ買い物に行ったりしました。また、私は寮に住んでいたため、友達と一緒に御飯を作り、食事をしながら自分の国のことや普段の生活について話しました。英語で会話しながら相手の国の文化を知ることができる時間は、非常に刺激的でした。

初めは、英語があまり聞き取れず、会話をする時に困ることもありました。しかし、3週間英語を話す空間に身を置くことで、少しずつ英語を聞き取れるようになり、自分から積極的に友達に話しかけることができました。これがきっかけで、自分を表現する力を鍛えることができたと思います。

今回の研修で、多くの人の出会いがありました。短い期間ではあったけれど、出会った友達と非常に濃い時間を過ごすことができました。この出会いをこれからも大切にしていきたいです。



後列右端が石井さん

モチベーションが高まった語学研修

国際学部国際学科2年 原 萌菜

私は第二外国語としてドイツ語を選択しており、実用的なドイツ語を学ぶために、ドイツのハンブルク大学で毎年開催されるサマースクールに参加しました。クラスは能力別に分けられており、世界各地の仲間と平日は毎日6時間ドイツ語を学びました。授業は日常会話に重点を置いていたので、授業で習った会話を実際に街で話し、それが通じた時には、自分の語学力の成長を実感することができました。寮も世界各地の人との生活だったので、さまざまな文化に触れることができて毎日が新鮮でした。ドイツは電車が大変発達しておりアクセスが便利なため、休日はお城や聖堂を訪れるためにいつも遠出をしていました。クラスメートやドイツ人のチューターとも、遠足やバーベキューを通して素晴らしい時間を過ごすことができました。

ドイツへ行く前は、自分のドイツ語に全く自信がなかったので一カ月間生活できるか不安でした。しかし、優しい仲間や先生に恵まれて毎日楽しくドイツ語を学ぶことができました。この語学研修を通して、ドイツ語学習へのモチベーションがさらに高まりました。

今は、このサマースクールで出会った友人に会いに行くために、さらなる語学力の向上を目指しています。



2列目左から2番目が原さん